

第6 学年 特別活動

題材 「考えよう 自分だけの栄光のゴール！」
学級活動（3）ア 現在や将来に希望をもって生きる意欲や態度の形成

単元（題材）の目標

働くことや学ぶことの意義を理解するとともに、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要なことを理解し、行動の在り方を身に付けることができる。（知識及び技能）

自己の生活や学習の課題を見だし、自己への理解を深め、よりよく生きるための解決方法を話し合っ
て意思決定し、自己のよさを生かしたり、他者と協力したりして、主体的に活動している。

（思考力、判断力、表現力等）

現在及び将来にわたってよりよく生きるために、自分に合った目標を立て、自己のよさを生かし、他者と協働して目標の達成を目指しながら主体的に行動しようとしている。（学びに向かう力、人間性等）

指導のポイント

特別活動は、キャリア教育の要としての役割を担っている。特に、学級活動（3）においては、これまでの活動を振り返るとともに、これからの学びや生き方を見通し、個人目標について意思決定をする。児童一人一人が自らの生活や学習の目標を決め、その実現に向けて実践していくこととなる。

話し合い活動の授業展開は、「つかむ」「さぐる」「見付ける」「決める」の4段階を踏んで進めていく。自分たちの現状や課題を把握し、原因の追求や互いのよさに気づき、解決方法を話し合い、個人目標を意思決定することで見通しをもって話し合い活動に臨むことができる。

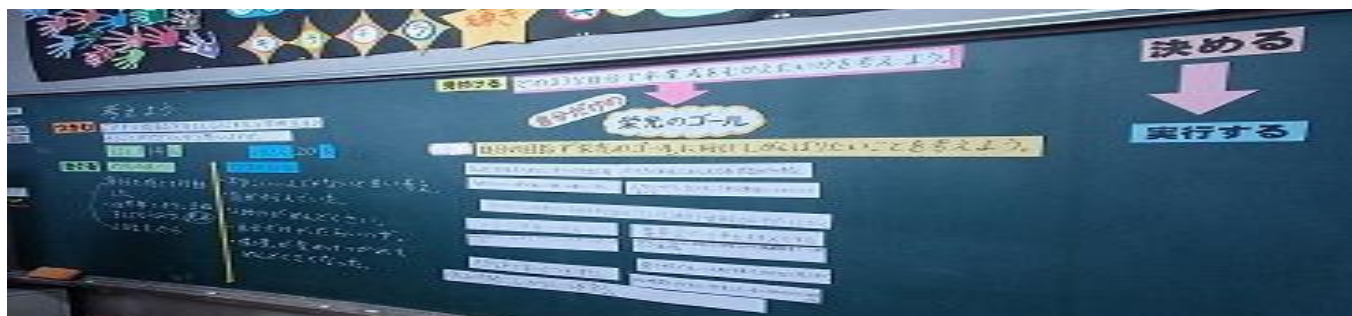
6年生として約半分が過ぎたこの時期に、今一度最高学年としての6年生の存在意義について考え、4月当初の気持ちを思い出させたいと考えた。また、卒業式をどのような姿で迎えるのかといった明確なめあてを立てることで、その気持ちを長続きさせ、実践に結びつけたい。

めあてを考える際に、その内容がより具体的なものになるように学年目標を取り上げることにした。今年度の6年生の学年目標は「すご6！＜笑顔いっぱい いつも仲良く 心を重ね 潤う絆＞みんなで目指す 栄光のゴール！」である。“栄光のゴール”とは＜ ＞内のような学年集団になることであり、“栄光のゴール”という抽象的な言葉だけでなく、なりたい姿をより具体的にイメージできる目標になっている。こうした学年目標の構造を参考にしながら、個人としての“栄光のゴール”とは、どのような姿になることなのかを考えさせることで、より具体的なめあてを考えられるのではないかと考える。

また、今回は6年生の児童だけでなく、1年生の児童にもアンケートを実施し、1年生から見て6年生がどのように見えているかを調査する。おそらく、「頼りになる」という回答が多くを占めることが考えられ、この結果を6年生の児童の自信につなげるとともに、こういった場面で頼りにされているのかに改めて気付かせたい。そうすることで、児童たちの考えるめあてが、より他の学年を意識したものになるのではないかと考えている。

本題材を通して、6年生としてのこれまでの生活に自信をもち、めあてに向かって、これまで以上に最高学年に相応しい活躍を見せてくれることを期待している。

（板書例）



単元（題材）の指導計画

第6学年 学級活動年間指導計画

月	学級活動（1単位時間の活動内容）			
	（1）の内容	（2）の内容	（3）の内容	・日常的指導 ☆児童会活動○学校行事
4月	<p>（第一学期議題例）</p> <p>◎学級の合言葉を決めよう ①どのような言葉を入れるか ②掲示の工夫</p> <p>◎一学期の係を決めよう ①どのような係にするか ②役割分担</p>		<p>◇最高学年として（ア） 【指導のねらい】 リーダーとしての自覚と責任をもち、よりよい学校、学級にしていこうとする意識をもたせる。</p>	<p>○始業式 ○入学式 ☆一年生を迎える会 ☆なかよしタイム ・日直や当番の仕事 ・朝の会と帰りの会の仕方</p>
5月	<p>◎どうぞよろしく会をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>	<p>◇公共の場所でのマナー（ア） 【指導のねらい】 公共施設における正しい過ごし方を考えさせる。</p>		<p>☆なかよしタイム ○春の遠足 ・気持ちのよい挨拶 ・交通安全に心がけよう ・忘れ物をなくそう</p>
6月	<p>◎学級の歌を決めよう ①もとの歌を何にするか ②どのような言葉を入れるか ③どのような工夫ができるか</p>		<p>◇委員会活動の役割（イ） 【指導のねらい】 児童会目標を達成し、学校生活をよりよくしようとする意識をもたせる。</p>	<p>☆なかよしタイム ☆ミニ集会 ・休み時間の過ごし方 ・虫歯予防と丈夫な体 ・安全な避難の仕方</p>
7月	<p>◎学級の旗を作ろう ①どのようなデザインにするか ②役割分担</p> <p>◎一学期お疲れ様会をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>	<p>◇小学校生活最後の夏休みを有意義に過ごそう（ア） 【指導のねらい】 毎日の生活を見直し、夏休みにおける有意義な時間の使い方について考えさせる。</p>		<p>☆なかよしタイム ・暑さに負けない体 ・夏休みの過ごし方</p>
9月	<p>（第二学期議題例）</p> <p>◎二学期の係を決めよう ①どのような係にするか ②役割分担</p>	<p>◇男女仲よく（イ） 【指導のねらい】 みんなで協力し、支え合ってよりよい学級、学校をつくっていくこととする意識を高めさせる。</p>		<p>☆なかよしタイム ○運動会 ・運動会への参加の仕方 ・掃除の仕方と工夫</p>
10月	<p>◎思い出運動会をしよう ①どのような種目をするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p> <p>◎修学旅行のレクリエーションを考えよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>		<p>◇学習をレベルアップしよう（ウ） 【指導のねらい】 自分に合った効果的な学習を考え主体的に学習する態度を身に付けさせる。</p>	<p>☆なかよしタイム ○修学旅行 ・図書室の使い方 ・目を大切に ・グループ学習について</p>
11月	<p>◎タイムカプセルをつくろう ①何を入れるか ②役割分担</p>		<p>◇考えよう 自分だけの栄光のゴール（ア） 【指導のねらい】 これまでの半年間の生活を振り返り、自分が目指すべき栄光のゴールを考えさせる。</p>	<p>☆なかよしスペシャル祭り ○ふたかみ感謝祭 ・外遊びの工夫 ・衣服の調節</p>
12月	<p>◎一年生となかよし会をしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>	<p>◇心も体も健康（ウ） 【指導のねらい】 病気を予防し、心も体も健康で安全な生活の仕方を考えさせる。</p>		<p>☆なかよしタイム ○マラソン大会 ・耐寒駆け足と縄跳びの励行 ・避難訓練 ・冬休みの過ごし方</p>
1月	<p>（第三学期議題例）</p> <p>◎三学期の係を決めよう ①どのような係にするか ②役割分担</p>	<p>◇自分で守る命（ウ） 【指導のねらい】 命を守る行動が自らできるような力を身に付けさせる。</p>		<p>☆なかよしタイム ・今年のめあて ・寒さに負けない体</p>
2月	<p>◎思い出DVDを作ろう ①どのような内容にするか ②役割分担</p>	<p>◇バランスのよい食事（エ） 【指導のねらい】 自分の食生活を見直し、望ましい食習慣を考える態度を養う。</p>		<p>☆なかよしタイム ・友達との協力</p>
3月	<p>◎小学校ありがとうパーティーをしよう ①どのような内容にするか ②盛り上げる工夫 ③役割分担</p>		<p>◇もうすぐ中学生（ア） 【指導のねらい】 中学校生活への期待をふくらませ夢と希望をもって進学しようとする気持ちをもたせる。</p>	<p>☆六年生を送る会 ☆なかよしタイム ○卒業式 ・一年をふりかえって ・作品、用具の整理とまとめ ・春休みの過ごし方</p>
年間時数 (35h)	内容（1）24h 〈話し合い、実践を含む〉	内容（2）6h	内容（3）5h	

※学級会は、1単位時間で行う話し合い活動であるため、単元を通じた指導計画はありません。

展開

本時の目標

これまでの学校生活を振り返り、卒業式を迎える時の在りたい自分について考え、その実現のために取り組みたいことについて考える。

導入

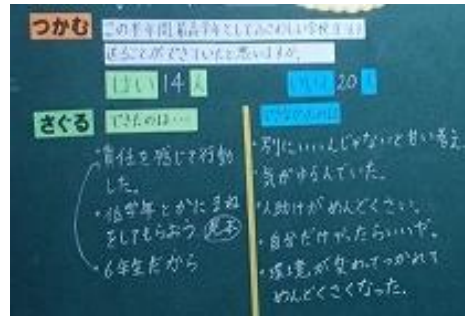
児童の学習活動

指導上の留意点

つかむ (10分)

1 アンケートの結果から、半年間の学校生活の様子についての現状を知る。

- 回答の理由に注目し、学校生活の様々な場面で最高学年としての行動が求められていることを確認する。



さぐる (10分)

2 どうして最高学年として相応しい学校生活ができていないのかを考える。また、1年生アンケートの結果から、どのようなところで活躍できているかについて考える。

- できていないことばかりに着目せず、がんばっているところを認め合えるようにする。そのために、1年生からのアンケート結果を発表し、自分たちのがんばりに気付かせる。

1ねんせいのおみなさん、きかせて きかせて

きかせて1
6ねんせいのおにいさん、おねえさんたちは、きちんとルールをまもったり、たよりになったりして、「さすが6ねんせいだなあ」とおもいますか。

はい しいえ

きかせて2
きかせてのおこたえについて、どんなときにそうおもいましたか。

展開

見付ける (15分)

3 「どのような姿で卒業式を迎えたいか」という自分にとっての“栄光のゴール”について考える。

- 出てきた意見を掲示し、参考にできるようにする。

めあて 自分の目指す“栄光のゴール”に向けて、がんばりたいことを考えよう。

4 自分の考えた“栄光のゴール”にたどり着くために取り組みたいことを考える。



まとめ

決める (10分)

5 自分だけの“栄光のゴール”とそこにたどり着くために取り組みたいことを決める。

- 学年目標のような「あいうえお作文」ではなく、なりたい自分の姿を考えさせる。

6 自分の考えを発表する。

- 互いのがんばりを励まし合えるようにする。